



9月21日 地震に備えて!

瑞浪市総合防災訓練を実施しました。



南海トラフ地震が発生し、市内で最大震度6弱を観測したと想定。稲津町では、7時15分防災無線で緊急地震速報が放送されました。各家庭でシェイクアウト訓練をした後、区集会所や公民館に約170人が避難。避難者数の確認、避難者カードの記入をし、防災士の話を聞きました。



受付



避難者カード記入

この機会にご家庭の防災グッズ・食料品など見直してみましよう。

シェイクアウトは、「まず低く、頭を守り、動かない」という基本行動です。



公民館短期講座

干し芋を作ろう

いいなっつ農園で収穫し、大きすぎたり割れているもの等、もったいないのでこのサツマイモを使用して作ります。

茹でて切る加工を公民館調理室で、乾燥を日吉の天狗の台所で行います。翌日は乾燥した芋の回収で9時30分に現地集合です。



- ◎期 日：11月21日(木)・22日(金) 両日参加をお願いします。
- ◎時 間：21日＝9時～13時(終了時間は前後します) 22日＝9時30分～10時30分
- ◎場 所：21日＝稲津公民館 調理室 22日＝日吉天狗の台所
- ◎定 員：12名 ◎参加費：町内500円 町外800円(材料費・乾燥費込)
- ◎締切り：11月19日(火)
- ◎持ち物：21日＝食品用手袋2組、エプロン、三角巾、昼食(必要な方)
22日＝食品用手袋1組、スリッパ、干し芋を入れる容器(フリーザーバッグなら大1枚)



そば打ち体験

今年で3回目の好評企画です。おいしいお蕎麦をご自分で打ってみませんか。先生のお蕎麦と自分のお蕎麦の食べ比べもします。持ち帰りもあるのでご家庭で楽しめます。本格手打ちをぜひ体験してください。

- ◎期 日：12月10日(火) ◎時 間：9時～14時
- ◎場 所：稲津公民館 調理室 ◎定 員：16名
- ◎参加費：2,000円(材料費1,500円・受講料500円)
- ◎締切り：11月20日(水)
- ◎持ち物：エプロン・頭おおい(三角巾等)・手拭きタオル
持ち帰り用の容器
(空の500mlペットボトルと25cmくらいの蓋付きの四角い入れ物)



ii-nuts!!ギャラリー

季節のロビー
展示開催中

昔の公民館だより

50年近く前の公民館だよりです。文化祭もこの頃に始まりました。皆さんは何歳だったでしょうか。まだ生まれていない方にとっては大昔の事に感じるかもしれませんね。昭和51(西暦1976)年以降のものが残っていて、1976年～1983年の間のほんの一部を抜粋して掲示しました。



10月の稲津さん

中京高校 全国高校軟式野球大会3連覇に貢献!

水野 純也さん

高校3年生 (釜糠)



兄が野球をするのを見て興味を持ち、小学校3年生から始めました。

昨年はベンチで応援でしたが、今年はスタートメンバーです。3回に先頭打者で打席に立ち、サードへのゴロだったのですが、とにかく走りヘッドスライディングで1塁ベースに入ってセーフとなり、盗塁や犠打などで生還しました。

日本一になれて嬉しかったです。また多くの方から祝福の言葉を頂き、家族ではお祝いに食事に出かけステーキを食べました。

中学に比べ練習は厳しく、特に冬の筋トレや走りこみはきつかったです。ご飯を食べて、練習して帰ったら寝るだけの毎日でしたが、高校になってからの方が全力でやれて楽しかったです。あと10月6日からの国体が控えていますが、3年間やりきる事ができました。

日本一になれたのは、これまで野球を教えてくれた監督やコーチの指導、応援して下さいました方々のおかげです。感謝しています。

花いっぱい運動



秋の花植え作業 ご協力をお願いします。

芸術の秋です。街角の花壇もキャンパスのように色とりどりできれいですね。今秋も各団体に、パンジーとビオラの苗を配布して稲津の町を“花いっぱいの街”にします。



- ◎日 時：11月7日(木) 9時より ◎集合場所：稲津公民館
- ◎作業場所：公民館周辺・ひざし前付近・幼稚園・各子ども会、地区花壇・神戸花壇・下小里交差点花壇 他

登録していただいている各団体には事前に案内をします。苗の受け取りは11月6日(水) 11時～16時までです。



人	8月1日現在		9月1日現在		増減
	男	女	男	女	
口	2,038	2,057	2,035	2,052	-3
	計	4,095	4,087	4,087	-8
世帯数	1,733	1,733	1,733	1,733	0

	不燃ごみ		ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
	小 里	萩 原	
小 里	10月17日	10月25日	10月25日
	11月15日	11月27日	11月27日
萩 原	10月16日	10月24日	10月24日
	11月14日	11月26日	11月26日

文化祭
今月は稲津公民館の最大のイベントの稲津町文化祭が開催される。第50回のメモリアルの文化祭であるが特段変わったことをすることもない。なぜならば毎年少壮祭が開催されておると自負しています。そして先輩たちが築かれた文化祭が繋がっていること、こうして50回を迎えることができたことこれもひとえに関係各位、来場者のおかげであると感謝しています。

昭和20年8月に日本は敗戦という形で終戦を迎えました。多くの若者も戦後の貧しい中、田畑を耕し一生懸命に時代を生きて抜いてみえたのではないのでしょうか。そして戦後9年後には「稲津村」は「稲津町」となり瑞浪市の一部となりました。そして稲津町は高度成長期の中、陶器関係を中心として栄え、再び娯楽や文化に接する機会も増え、合併から20年後には第1回稲津町文化祭という小さなつぼみを付けたのではないのでしょうか。それから50回小さなつぼみは徐々に大きなつぼみとなつていったかと思えます。

そして戦前の抑圧された時代から終戦を迎え、その時に得たものがあるとしたら「自由」ではないでしょうか。表現する自由を得たことにより文化の礎が築かれたのではないかと思います。

戦争を知らない者が勝手な想像により執筆しました。ご批判もあるかと思えます。ご容赦ください。

(M)